

令和元年の終わりにあたって

学校長 平田 高之

長い2学期も今日無事に終業式を終えることができました。「平成」から「令和」に年号が変わる大きな節目の年でしたが、保護者・地域の皆様にとってはどのような年だったでしょうか。

私は18年という長い教育行政生活から、初任校でもある本校に校長として着任させて頂き、素晴らしい生徒たちとの出会いとその生徒たちからもらった数々の感動等、本当に充実した9か月を過ごすことができました。「学校だより」の発行も、生徒たちのがんばりのお陰で予定より多く発行しホームページも充実でき、昨年度より多くのアクセスを頂きました。学校の考え方や生徒たちの躍動ぶりを、ご家庭や地域の皆様にお届けできていれば幸いです。

今年の冬休みは13日間ですが、「冬休みの生活記録」の中で「毎年じゃない。一生に一度だ。」というタイトルで、生徒たちにメッセージを書きました。「それぞれの課題を自分自身で見つめ直し、明確な目標を持ち過ごしてほしい。」そして、「何より3学期の始業式に、全員が元気な顔で再会を喜びたい。」という2つの願いを伝えました。

2学期も、体育大会・文化発表会の2大行事や新チームになってからの部活動の躍進、また、授業研究等による教育活動の充実に努めてまいりましたが、いじめの問題等、取り組まなければならない課題が残っています。令和2年も、教職員がチーム大蔵として「**ONE TEAM**」となり、全力で取り組んでいきますので、引き続き本校教育にご理解・ご支援頂きますことを願いますとともに、生徒・保護者・地域の皆様が、良い年末年始を迎えられますことを祈念しております。今年1年本当にありがとうございました。



体育大会 2・3年女子マスゲーム



文化発表会 3年学年合唱



体育大会 2・3年男子組体操



のぞみ学級生徒作品



カルチャー部生徒作品



のぞみ学級生徒作品